

# 2020年3月期 第3四半期決算 カンファレンスコール資料

2020年1月31日

日本ライフライン株式会社

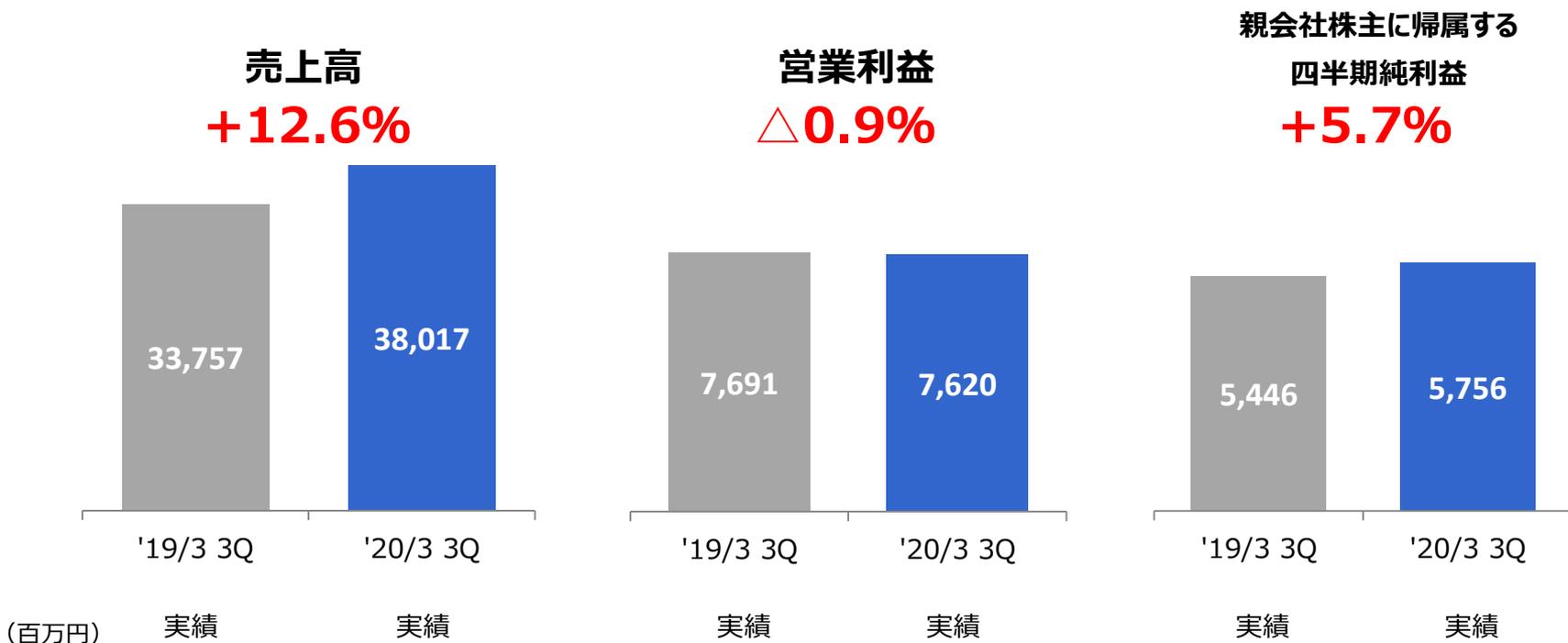
# 2020年3月期 第3四半期 決算概要

---

常務取締役管理本部長

高橋 省悟

- BSC\*社製CRM関連商品の全面的な販売開始が売上をけん引
- 2019年10月の保険償還価格引下げ、外科関連の一部商品の販売終了による影響も吸収し、二桁増収
- 仕入先の切り替え等に伴う販管費増加を受け、営業利益は前年同期並みに留まる
- 人工心臓弁関連商品において、独占販売契約の終了益等により四半期純利益は増益



- 仕入商品の大幅な伸長を受けた自社製品比率の低下、2019年10月の保険償還価格の引下げ等により、売上総利益率は低下
- 営業利益率は前年同期比では2.8pt低下したものの、概ね計画通りの水準

(百万円)	2019/3期 3Q 実績	2020/3期 3Q 実績	前期比
売上高	33,757	38,017	+12.6%
売上総利益	20,732	21,536	+3.9%
売上総利益率	61.4%	56.6%	△4.8pt
営業利益	7,691	7,620	△0.9%
営業利益率	22.8%	20.0%	△2.8pt
経常利益	7,643	7,961	+4.2%
経常利益率	22.6%	20.9%	△1.7pt
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,446	5,756	+5.7%
四半期純利益率	16.1%	15.1%	△1.0pt

## BSC社製CRM関連商品が急速に伸長

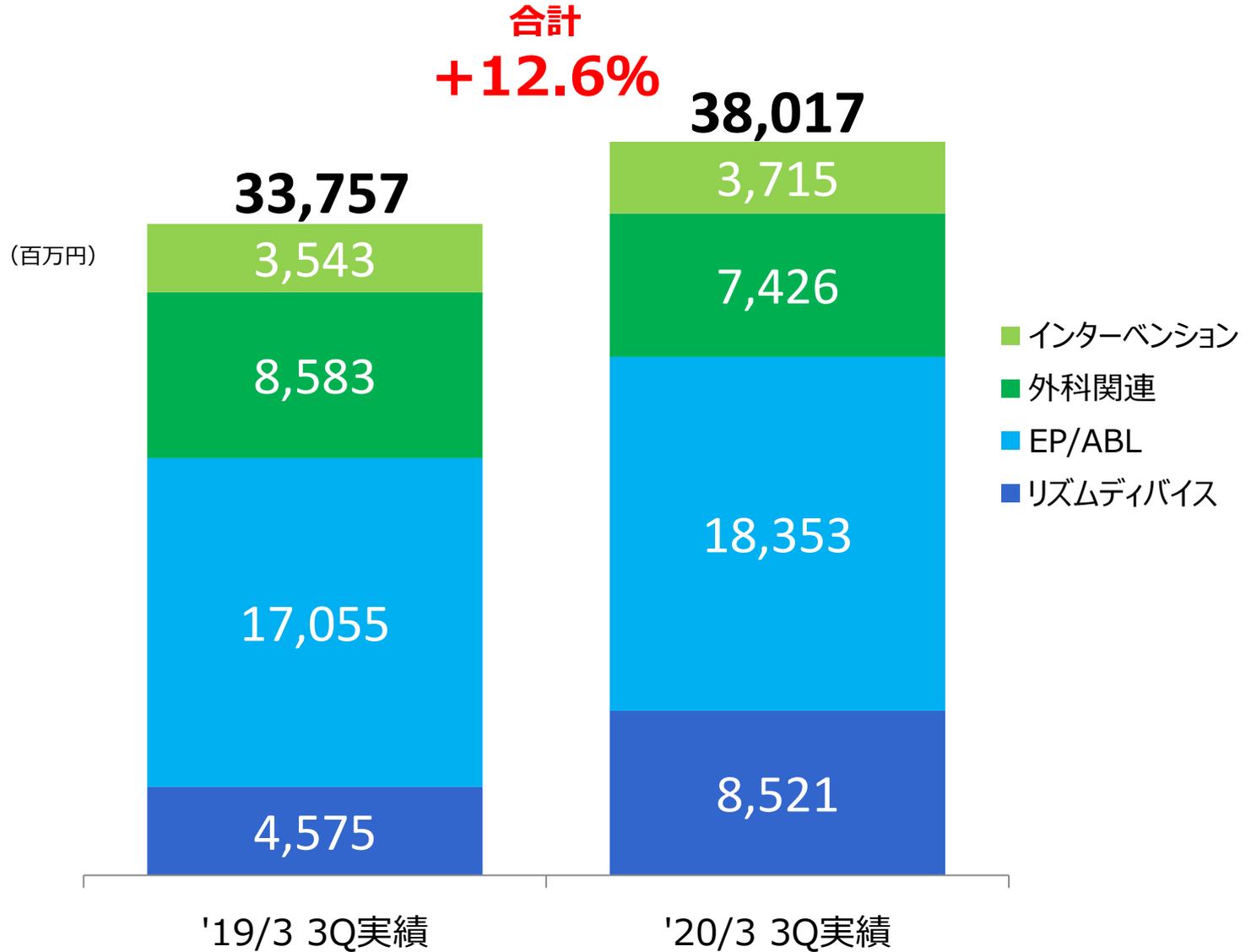
- ・ オンリーワン商品S-ICDの先行販売に続き、2019年9月からは全CRM関連商品の取り扱いを開始、早期の販売規模拡大を達成

## 自社製品が堅調に推移

- ・ 心房細動（AF）関連製品が症例数増を取り込み伸長
- ・ 外科関連ではオープンスtentグラフトも販売数量を伸ばす

## 新商品の医療現場への浸透が進む

- ・ 薬剤溶出型冠動脈stentの販売数量が増加
- ・ 内視鏡レーザーアブレーションシステムが徐々に医療現場へ浸透



## リズムデバイス 対前年同期 +86.3%

- ペースメーカー関連は競争力あるBSC社商品により急速に販売数量を伸ばす
- ICD関連も堅調なS-ICDに加え、高性能なICD、CRT-Dのフルラインナップによりシェア獲得が進む

## EP/アブレーション 対前年同期 +7.6%

- BeeATをはじめとしたAF関連製品が、症例数の増加を背景に堅調に推移
- 一般的なEPカテーテル及び食道温モニタリングカテーテルは競合製品の影響等により販売数量が微減も、計画値はやや上回る
- HeartLightは販売数量が増加、引き続き新たな施設の開拓に努める

## 外科関連 対前年同期 △13.5%

- オープンステントグラフトが緊急症例にも積極的に使用され、販売数量が増加
- 2019年3月に胸部用ステントグラフト、同年5月に人工心臓弁関連商品の取り扱いを終了したことを受け減収

## インターベンション 対前年同期 +4.9%

- 薬剤溶出型冠動脈ステント「Orsiro」は良好な臨床試験結果を受け、拡販に努めた結果、売上高が伸長
- 大腸用ステントに加え、肝癌治療用ラジオ波焼灼システム「arfa」を上市し  
消化器領域のさらなる開拓へ

# (資料) 品目別売上高 (実績 対前年同期)

(百万円)	2019/3月期		2020/3月期				備考
	3Q累計 実績		3Q累計 実績				
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	
ペースメーカー関連	4,082	12.1%	4,135	10.9%	52	1.3%	
ICD関連	338	1.0%	4,211	11.1%	3,873	1145.3%	
その他 *	154	0.5%	174	0.5%	20	13.2%	AED含む
リズムデバイス 計	4,575	13.6%	8,521	22.4%	3,946	86.3%	
EPカテーテル *	12,658	37.5%	13,373	35.2%	714	5.6%	心腔内除細動カテーテル含む
ABLカテーテル *	989	2.9%	1,059	2.8%	70	7.1%	内視鏡レーザーアブレーションカテーテル含む
その他 *	3,406	10.1%	3,920	10.3%	513	15.1%	高周波心房中隔穿刺針含む
EP/ABL 計	17,055	50.5%	18,353	48.3%	1,298	7.6%	
人工弁関連	1,106	3.3%	253	0.7%	△853	△77.1%	
人工血管関連 *	6,672	19.8%	6,452	17.0%	△219	△3.3%	ステントグラフト (胸部・腹部)、オープンステントグラフト含む
血液浄化関連 *	744	2.2%	694	1.8%	△49	△6.7%	
その他	60	0.2%	25	0.1%	△34	△57.0%	人工肺関連含む
外科関連 計	8,583	25.4%	7,426	19.5%	△1,156	△13.5%	
バルーン *	433	1.3%	339	0.9%	△94	△21.7%	
ガイドワイヤー *	292	0.9%	344	0.9%	51	17.6%	
その他 *	2,817	8.3%	3,031	8.0%	214	7.6%	貫通用カテーテル、心房中隔欠損閉鎖器具、大腸ステント、薬剤溶出型冠動脈ステント、子会社販売商品含む
インターベンション 計	3,543	10.5%	3,715	9.8%	172	4.9%	
合計	33,757	100.0%	38,017	100.0%	4,260	12.6%	

\*自社製品含む

# (資料) 品目別売上高 (実績 対修正計画)

(百万円)	2020/3月期		2020/3月期		備考
	3Q累計 実績		通期 修正計画		
	金額	構成比	金額	構成比	
ペースメーカー関連	4,135	10.9%	5,765	11.0%	
ICD関連	4,211	11.1%	6,030	11.5%	
その他 *	174	0.5%	315	0.6%	AED含む
リズムデバイス 計	8,521	22.4%	12,112	23.1%	
EPカテーテル *	13,373	35.2%	18,027	34.4%	心腔内除細動カテーテル含む
ABLカテーテル *	1,059	2.8%	1,530	2.9%	内視鏡レーザーアブレーションカテーテル含む
その他 *	3,920	10.3%	5,380	10.3%	高周波心房中隔穿刺針含む
EP/ABL 計	18,353	48.3%	24,938	47.5%	
人工弁関連	253	0.7%	256	0.5%	
人工血管関連 *	6,452	17.0%	8,946	17.1%	ステントグラフト (胸部・腹部)、オープステントグラフト含む
血液浄化関連 *	694	1.8%	1,136	2.2%	
その他	25	0.1%	28	0.1%	人工肺関連含む
外科関連 計	7,426	19.5%	10,367	19.8%	
バルーン *	339	0.9%	498	1.0%	
ガイドワイヤー *	344	0.9%	466	0.9%	
その他 *	3,031	8.0%	4,067	7.8%	貫通用カテーテル、心房中隔欠損閉鎖器具、大腸ステント、薬剤溶出型冠動脈ステント、子会社販売商品含む
インターベンション 計	3,715	9.8%	5,032	9.6%	
合計	38,017	100.0%	52,450	100.0%	

\*自社製品含む

# (資料) 連結損益計算書 (実績 対前年同期)

(百万円)	2019/3月期		2020/3月期			
	3Q累計 実績		3Q累計 実績			
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
売上高	33,757	100.0%	38,017	100.0%	4,260	12.6%
売上原価	13,024	38.6%	16,481	43.4%	3,456	26.5%
売上総利益	20,732	61.4%	21,536	56.6%	803	3.9%
販管費及び一般管理費	13,041	38.6%	13,915	36.6%	873	6.7%
営業利益	7,691	22.8%	7,620	20.0%	△ 70	△0.9%
営業外収益	410	1.2%	679	1.8%	268	65.4%
営業外費用	458	1.4%	338	0.9%	△ 120	△26.2%
経常利益	7,643	22.6%	7,961	20.9%	318	4.2%
特別利益	5	0.0%	3	0.0%	△ 1	△35.3%
特別損失	12	0.0%	2	0.0%	△ 9	△81.6%
税引前利益	7,636	22.6%	7,962	20.9%	326	4.3%
税金費用	2,189	6.5%	2,206	5.8%	17	0.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,446	16.1%	5,756	15.1%	309	5.7%

# (資料) 連結損益計算書 (実績 対修正計画)

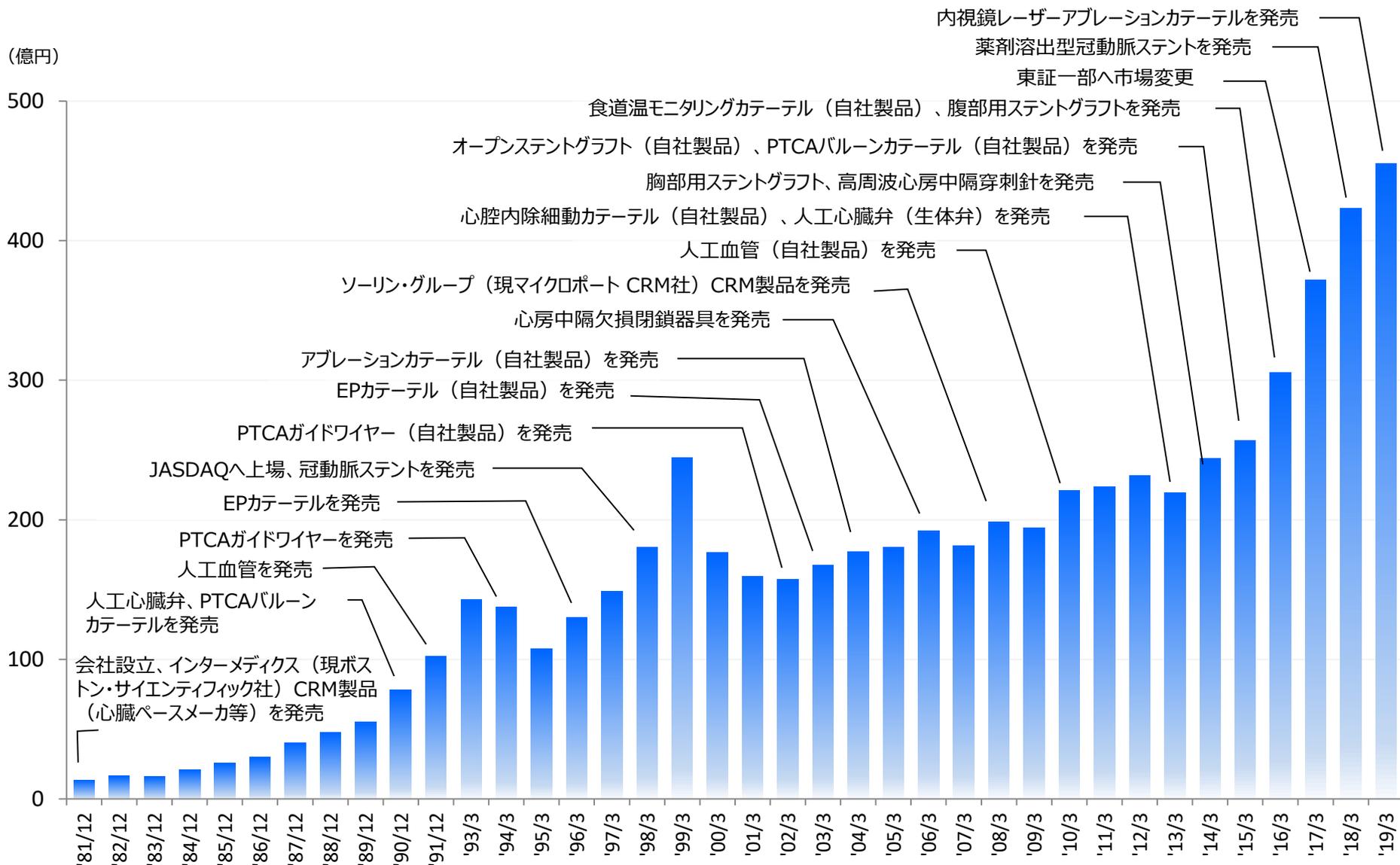
(百万円)	2020/3月期		2020/3月期	
	3Q累計 実績		通期 修正計画	
	金額	構成比	金額	構成比
売上高	38,017	100.0%	52,450	100.0%
売上原価	16,481	43.4%	22,857	43.6%
売上総利益	21,536	56.6%	29,592	56.4%
販管費及び一般管理費	13,915	36.6%	19,030	36.3%
営業利益	7,620	20.0%	10,562	20.1%
営業外収益	679	1.8%	827	1.6%
営業外費用	338	0.9%	604	1.2%
経常利益	7,961	20.9%	10,784	20.6%
特別利益	3	0.0%	1	0.0%
特別損失	2	0.0%	1	0.0%
税引前利益	7,962	20.9%	10,784	20.6%
税金費用	2,206	5.8%	3,109	5.9%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	5,756	15.1%	7,675	14.6%

# 会社概要



商号	日本ライフライン株式会社
代表者	代表取締役社長 鈴木啓介
本社	東京都品川区東品川2-2-20 天王洲オーシャンスクエア
設立	1981年2月6日
株式	東証一部上場
証券コード	7575
事業内容	医療用機器の製造、販売、輸出および輸入販売
資本金	2,115百万円
従業員数	連結932名/単体850名（2019年3月31日 現在）
事業所	営業拠点48ヶ所（国内47ヶ所、海外1ヶ所）、羽田ロジスティックスセンター、関西ロジスティックスセンター、リサーチセンター、戸田ファクトリー、小山ファクトリー、市原ファクトリー、天王洲ACCADEMIA（研修センター） （2019年3月31日現在）
連結子会社	SYNEXMED（HONG KONG）LTD.、心宜医療器械（深圳）有限公司

# 当社沿革と売上高推移



当社は創業以来、不整脈や心筋梗塞等の心疾患を治療するための医療器具を扱っており、事業領域はリズムデバイス、EP/アブレーション、外科関連、インターベンションの4つに大別されます。

## リズムデバイス

不整脈（心臓の拍動が正常よりも遅くなる、または早くなる状態）を治療する、主に体内植込み型の器具を扱います。

## リズムデバイス

心臓ペースメーカ  
ICD  
CRT-P  
CRT-D  
AED

## 外科関連

本来の機能が失われてしまった血管を、外科手術により人工の器官に置き換え、治療するための器具を扱います。

## EP/アブレーション

EPカテーテル  
アブレーションカテーテル  
心腔内除細動カテーテル  
高周波心房中隔穿刺針  
内視鏡レーザーアブレーションカテーテル

## 心臓循環器

## 外科関連

人工血管  
オープンステントグラフト  
ステントグラフト  
血液浄化関連

## EP/アブレーション

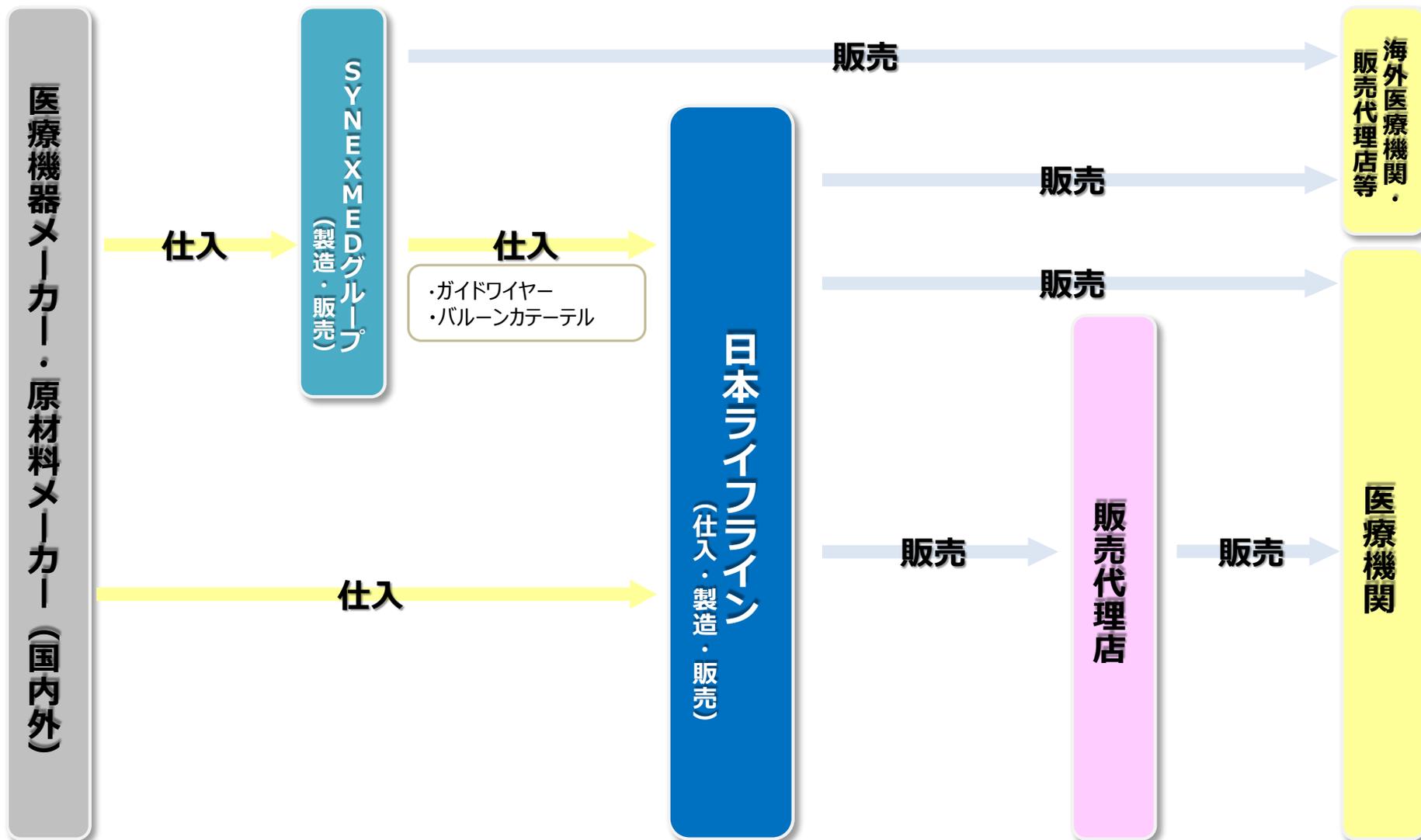
不整脈の検査や治療を行うための、ディスプレイ式電極のついたカテーテル（細い管）を扱います。

## インターベンション

ガイドワイヤー  
バルーンカテーテル  
心房中隔欠損閉鎖器具  
薬剤溶出型冠動脈ステント

## インターベンション

カテーテル（細い管）を皮膚を通して血管に挿入し、心筋梗塞等の治療を行う器具を扱います。外科手術に比べ、患者様への負担が小さい治療法です。



## 心臓ペースメーカ

(Boston Scientific社製)



心臓の拍動が正常よりも遅くなる不整脈（徐脈）に対して、人工的に電気刺激を与えることで拍動を保ちます。

心臓の拍動が異常に早まる不整脈（頻脈）のうち、致死性の不整脈である心室細動の発生を検知し、電気ショックを与えることで、拍動を正常な状態に戻します。

## ICD（植込み型除細動器）

(Boston Scientific社製)



## CRT-P（両心室心臓ペースメーカ）

(Boston Scientific社製)



重症心不全に対して、心臓の左右両方の心室に電気刺激を与えることで、心臓の同期不全を整えポンプ機能を改善します。

## S-ICD（完全皮下植込み型除細動器）

(Boston Scientific社製)



従来のICDは静脈を介し心臓内にリードを留置するのに対し、S-ICDは全てのシステムを皮下に植込むことで血管内や心臓へ異物が留置されません。

## CRT-D（除細動機能付き両心室ペースメーカ）

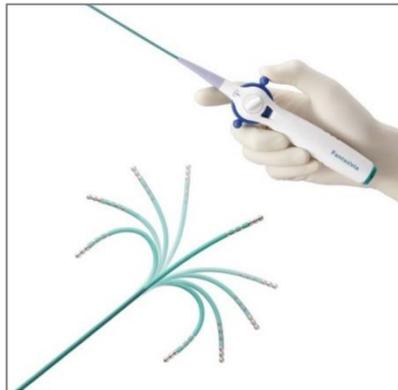
(Boston Scientific社製)



両心室心臓ペースメーカの機能に加え除細動機能も有しており、致死性の不整脈の発生時は、本体から電気刺激を心臓内に与え治療を行います。

## アブレーションカテーテル

(自社製品)



頻脈の原因となる心臓内の異常な電気刺激の経路を、カテーテル先端部の電極から流す高周波電流で焼き切ることで治療します。

不整脈の診断や治療方法の適応を判断するための検査に用いられます。カテーテル先端に電極がついており、心臓内の電位を測定したり、不整脈を誘発させることで原因を特定します。

## 心腔内除細動カテーテル

(自社製品)



アブレーション治療の際に発生する心房細動に対し、心腔内で除細動を行うことにより、低侵襲に心房細動を停止させます。またEPカテーテルとしての診断機能も合わせ持っています。

## 内視鏡レーザーアブレーションカテーテル (CardioFocus社製)



バルーン内部からレーザーを照射し、頻脈の原因となる部位を焼き切り治療します。カテーテル内部の内視鏡により、正確な留置および焼灼が可能です。

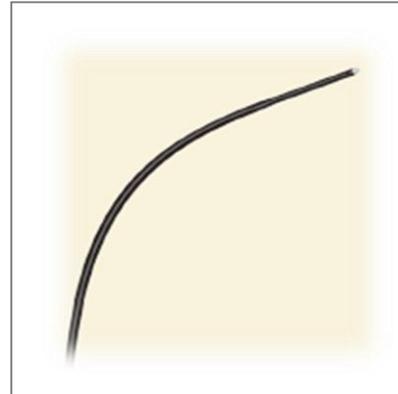
## EP (電気生理用) カテーテル

(自社製品)



## 高周波心房中隔穿刺針

(BAYLIS MEDICAL社製)



アブレーション治療などの際に、左右の心房の間にある壁（心房中隔）に、カテーテルを通すための穴を高周波により開ける際に使用します。

## 人工血管

(自社製品)



開胸手術により動脈瘤などで痛んだ血管を切り取り、人工血管に置き換え治療します。

大動脈に挿入し拡張することにより血管に固定します。片側の吻合が不要なため、開胸手術を行うものの低侵襲に大動脈瘤の治療を行います。

## オープンステントグラフト

(自社製品)



## ステントグラフト

(ENDOLOGIX社製)



外科手術を行うことなく、足の付け根の血管からカテーテルを通じて、治療部位に留置し大動脈瘤を治療します。

急性血液浄化療法に用いられる医療機器であり、血液から有毒な物質などを除去することで治療します。

## 血液浄化装置

(自社製品)



## バルーンカテーテル

(自社製品)



心臓の筋肉に酸素や栄養を送る血管（冠動脈）が詰まることが原因となる心筋梗塞や狭心症の治療に用いられます。血管の詰まった部分で風船（バルーン）を拡張させ、再度血流を確保します。

バルーンカテーテルを血管の詰まった部分に導くために用いられます。ガイドワイヤーを血管の詰まった部分の先まで通過させ、これに沿ってバルーンカテーテルを進めます。

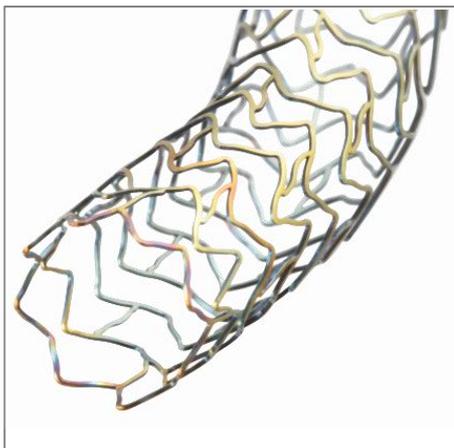
## ガイドワイヤー

(自社製品)



## 薬剤溶出型冠動脈ステント

(BIOTRONIK社製)



血管の詰まった部分を風船（バルーン）で拡張させた後に留置し、再び詰まるのを防ぎます。また塗布された薬剤も再発防止に効果があります。

先天的に心臓の左右の心房を隔てる壁に穴が開いている疾患（心房中隔欠損症）を、外科手術を行うことなくカテーテルを用いて閉鎖栓という円盤状の器具で塞ぎ治療します。

## 心房中隔欠損閉鎖器具

(Occlutech Holding AG社製)



## 研究開発

**リサーチセンター** (埼玉県戸田市)



(2018/04~)

## 中核工場

**戸田ファクトリー** (埼玉県戸田市)



(2012/01~)

## 量産対応

**小山ファクトリー** (栃木県小山市)



(2014/10~)

## 血管・OSGの開発・生産

**市原ファクトリー** (千葉県市原市)



(2011/01~)

## 海外工場 ①

**シンセン工場** (中国深圳市)  
心宜医療器械(深圳)有限公司



(2010/10~)

## 海外工場 ②

**マレーシア工場** (マレーシアパナン州)  
JLL Malaysia



(2020/01~)

## ご注意事項

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でない事項は、当社の将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。特に、商品や製品の導入に係る、治験および薬事承認に係る事項、また発売時期につきましては、過去の経験や入手可能な情報から得られた当社の予測であります。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要因の影響により、本資料記載の見通しと異なる可能性がありますので、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

### **本資料に関するお問い合わせ先**

日本ライフライン株式会社  
経営戦略部

TEL:03-6711-5214

E-Mail:ir@jll.co.jp

URL:<https://www.jll.co.jp>